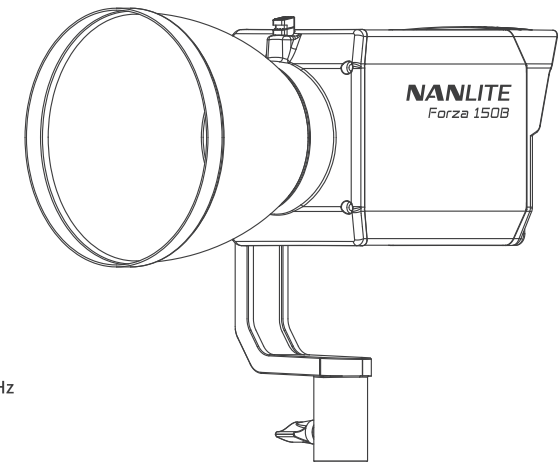


Forza 150B LED バイカラースタジオライト

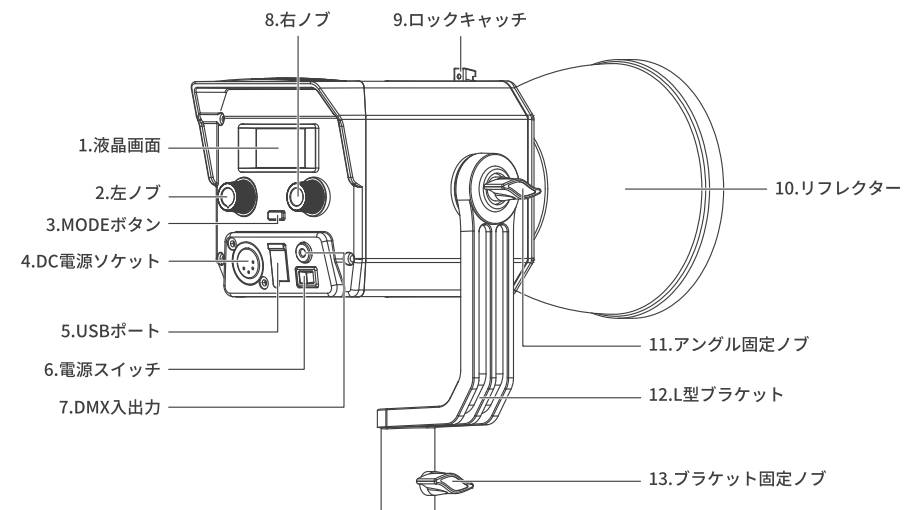
製品図



テクニカルデータ

定格出力：170W
 入力電圧/電流：DC 24V/7.5A 最大
 AC100-240V 50/60Hz
 色温度：2700K-6500K
 CRI：平均 96
 TLCI：平均 98

製品の構成



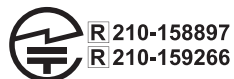
VANLINKS製品保証シール

保証期間は製品購入日より12ヶ月間です。
 保証サービスをお受けになるには、本製品保証シールと
 購入証明書のご提示が必要です。

カスタマサポートセンター
 受付時間：平日10:00-12:00、14:00-17:00



正規代理店 VANLINKS株式会社



Guangdong NanGuang Photo&Video Systems Co.,Ltd

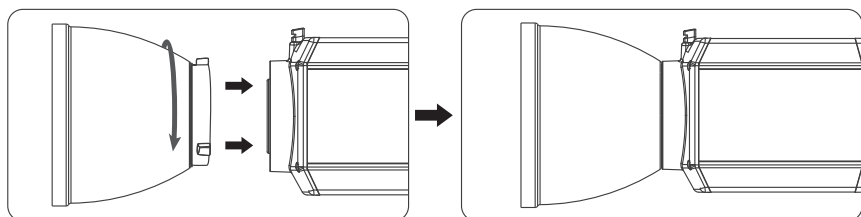
Add:Zhanglin,324,Dongli Chenghai Shantou Guangdong China
 Tel:+86-754-85751187 Fax:+86-754-85300887
 E-mail:service@nanlite.com http://www.nanlite.com

■ 構成説明

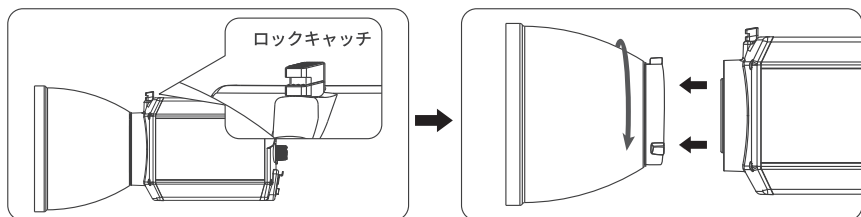
- 1.液晶画面：各種機能の操作やデータを表示します。
- 2.左ノブ：DIMの調整、各種選択のスクロールに使用します。
- 3.MODEボタン：CCTモード、EFFECTモード、MENUの切換の際に使用します。
- 4.DC電源ソケット：DC電源入力ソケット
- 5.USBポート：ファームウェアの更新時に使用します。
- 6.電源スイッチ：スタジオライトのオン/オフを切り替えます。
- 7.DMX入出力：DMX信号入出力用のCB-DMX-3.5C-1/2 DMXアダプターケーブルに接続します。
(注：CB-DMX-3.5C-1/2は別売りです)。
- 8.右ノブ：各種機能の選択や色温度の調整の際に使用します。
- 9.ロックキャッチ：リフレクターなどの取り付け・取り外しの際に使用します。
- 10.リフレクター：中央への照射効果を高めるために集光します。
- 11.アングル固定ノブ：チルト時の照射方向を調整し固定できるようにします。
- 12.L型ブラケット：ライトをライトスタンドに接続し、照射方向を調整します。
ブラケット固定ノブ：スタジオライトをスタンドに固定し、パンで照射方向を調整します。

■ 使用方法

- 1.リフレクターの取り付け方法

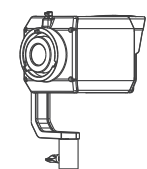










- ①リフレクターを取り付けるときは、リフレクターの取り付け位置がスタジオライトのスロットと一致していることをご確認ください。取り付け位置とスロットが一致していることを確認後、リフレクターを押し込み、ライトに表示されている方向にカチッと音がするまで回転させます。
注：本ライトはFMマウントです。FMマウントに対応したアクセサリをご使用ください。Bowensマウント用アクセサリが必要な場合は、Bowensマウントアダプタの装着後に取り付けてください。



- ②リフレクターを取り外すときは、ロックキャッチを押しながら、リフレクターがスタジオライトから取り外せるようになるまで回転させます。

■ パッケージ内容ご確認ください。

Forza 150B×1	AS-BA-FMM Bowens マウントアダプタ×1	AS-CAP-FMM COB保護キャップ×1	RF-FMM-45 リフレクター×1
			
電源アダプター 24V/7.5A×1	電源ケーブル 4.5M×1	DMXリファレンスガイド×1	ユーザーマニュアル×1
			
キャリーバッグ×1			
			

■ 一般的な故障の検出と診断

故障の検出	診断
ライトが正常に起動しない	1.電源、ケーブル、コンセントが正しく接続されているか、ケーブルに不具合やゆるみがないかをご確認ください。 2.電圧値が規定値内であることをご確認ください。 3.バッテリー駆動の場合は、バッテリーが所定の位置にあるか、バッテリーの電圧/電流が指定された電圧/電流と一致しているかどうかご確認ください。
スタジオライトは手動で操作できますが、DMX制御は手動で操作できません。	1.スタジオライトのDMXアドレスコード設定が正しいか確認してください。 2.XLR信号ケーブルが正しく接続されているか、不具合や損傷がないか確認してください。
液晶ディスプレイはオンになっているが、ライトの操作ができない。	COBまたはメインボードが破損しています。
ファンが動かない	ファンがOFFモードに設定されていないかどうかをご確認ください。
それでも問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。	

本ユーザーマニュアルに記載されているすべての内容は、管理された条件の下で作成され、印刷時点において正確な内容となっております。今後のデザイン/テクニカルデータの変更は、www.nanlite.comでご確認ください。



「右ノブ」を回して、「UPDATE」を選択します。



「右ノブ」を押して更新を開始します。ファームウェアの更新が完了すると、「FIRMWARE UPDATED」と表示されます。

⑨VERSION



MODEボタンを押すと、メニューが表示MENU。

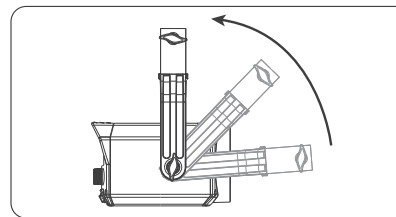


「右ノブ」をVERSIONまで回すと、ファームウェアバージョンを確認することができます。

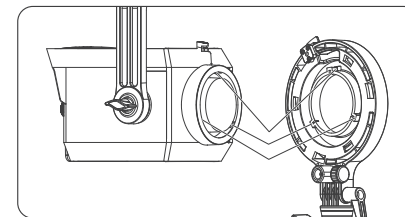
■ 注意事項

1. ライトはCOB保護キャップを取り外してからご使用ください。
2. ライトが点灯中 は、発光部を直視しないでください。
3. 発光部の上に物を置くこと、スタジオライトや発光部内部に液体を流し込まないでください。
4. スタジオライトをアルコール、ガソリンなどの可燃物の近くに置かないでください。
5. お手入れの際は、清潔な水または中性洗剤を含ませた布で、ゴミや汚れをふき取ってください。
6. ライトは、濡れる危険性・極端な温度になる危険性がない場所で、安全に操作してください。
換気ファンを塞いだり、遮ったりしないようにご注意ください。
7. ご自身でスタジオライトの修理は行わないでください。ご自身で修理を試みた場合、保証が無効となります。
資格のある専門家が、本ユーザーマニュアルに記載されている操作手順に厳密に従う条件下でメンテナンスを行ってください。
8. 使用時に通気孔が覆われていないことを確認してください。覆われている場合、放熱に影響を与え、ライトが破損する恐れがあります。
9. 長時間使用されると、ライトの表面温度が高くなりますので、火傷にご注意ください。

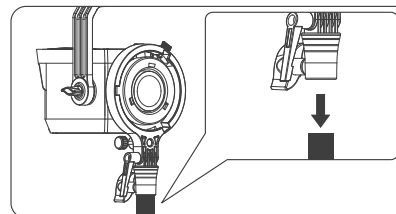
2. Bowensマウントアダプタの取り付け方法



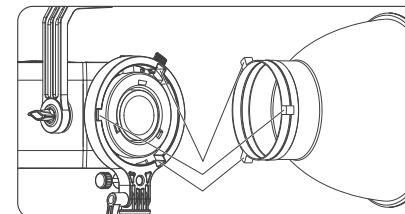
① まずL型ブラケットを頭上に調整します。



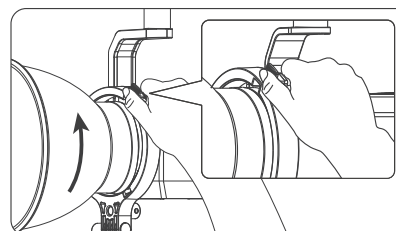
② アダプタを取り付けるときは、アダプタの取り付け位置がスタジオライトのスロットと一致していることを確認し、アダプタが所定の位置に収まるまでライトに表示されている方向に回転させてください。



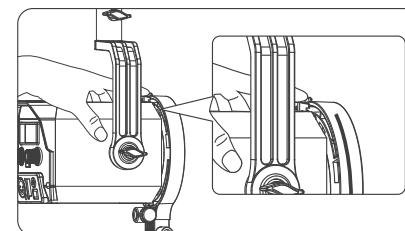
③ ライトスタンドにアダプタを取り付けます。



④ BowensマウントアクセサリーをBowensマウントアダプタのスロットに合わせ、アクセサリーが所定の位置に収まるまでアダプタに表示されている方向に回転させてください。



⑤ アクセサリーを取り外すときは、アダプタのリリースボタンを押しながら、アクセサリーがアダプタから取り外せるようになるまでアダプタに表示されている方向に回転させます。



⑥ アダプタを取り外すときは、スタジオライトのロックキャッチを押しながら、アダプタがライトから取り外せるようになるまでライトに表示されている方向に回転させます。

■ 遠隔操作

- ・ Forza 150Bは、2.4G遠隔操作、DMX/RDM制御に対応し、Bluetoothモジュールも内蔵しています。
- ▲ 2.4G遠隔操作、DMX/RDM制御には、あらかじめ2.4G遠隔操作、DMX/RDM制御ソリューションの設定が必要です。

1. アドレスコードとDMX MODEの設定方法

① アドレスコードの設定



MODEボタンを押して、メニューに入ります。



MODEボタンを押して、メニューに入ります。



「左ノブ」を回して、アドレスコードを選択します。

②DMXモードの設定



MODEボタンを押して、メニューに入ります。



「右ノブ」をDMX MODEまで回します



「左ノブ」を回して、任意のDMXモードを選択します。

2.DMX制御

①スタジオライトとDMX/RDMコンソールを、以下のようにDMXケーブルで接続します：



③BLUETOOTH RESET



MODEボタンを押して、MENU.に切り替えます。



「右ノブ」をBTまで回します。



「右ノブ」を押して、Bluetoothリセットの画面に切り替えます。



「右ノブ」を回して、RESETを選択します。



「右ノブ」を押すとリセットが確定され、Bluetoothのリセット後にメニューに戻ります。

④DMX MODE

DMXモードの設定について、詳しい操作方はP8を参照してください。

⑤WIRELESS PROTOCOL

WIRELESS PROTOCOLの設定について、詳しい操作方はP10を参照してください。

⑥FIRMWARE UPDATE

最新のファームウェアが入ったUSBフラッシュドライブをスタジオライトに挿入します。



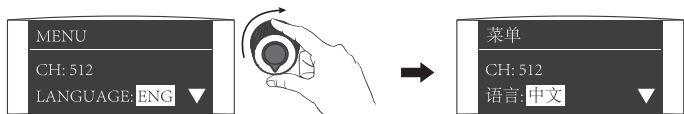
「右ノブ」をFW UPDATEまで回します。



「右ノブ」を押して、ファームウェア更新の画面に入ります。



「右ノブ」をLANGUAGEまで回します。



「左ノブ」を回して、中国語または英語を選択します。

③FAN



MODEボタンを押すと、メニューが表示MENU。



「右ノブ」をFANまで回します。



「左ノブ」を回して、ON/OFFを選択します。

注：(1) ファンをオンにすると、ライトの最大出力は100%になります。
(2) ファンをオンにすると、ライトの最大出力は20%になります。

④OUTPUT MODE



MODEボタンを押すと、メニューが表示MENU。



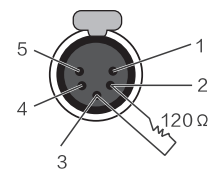
「右ノブ」をOUTPUT MODEまで回します。



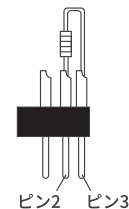
「左ノブ」を回して、MAXまたはCONSTANTを選択します。

②DMXターミネーター

DMX制御モードでは、最後のスタジオライトのDMX出力は、DMXターミネーター（別売り）で接続します。ターミネーターは、ピン2とピン3に120Ω(OHM)の抵抗を接続しています(下図参照)。これにより、送信時のDMX信号による妨害を防ぐことができます。



DMXターミネーターの接続 XLRプラグのピン2とピン3に120Ω(OHM)の抵抗を接続し、最後の照明器具のDMX出力ソケットに挿入します。



③スタジオライトのアドレスを設定します。

④DMXリファレンスガイドを参照し、DMX/RDMコンソールで照明を制御します。（詳しい操作方法は、DMX/RDMのユーザーマニュアルを参照してください。）

注：DMXリファレンスガイド「Forza 150B_REFERENCE_GUIDE_EN」は、www.nanlite.comからダウンロードできます。

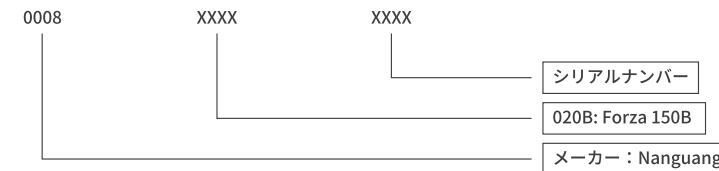


QRを読み取って、最新のDMXリファレンスガイドを確認・ダウンロードしてください。

3.RDM制御

①RDM機能付きコンソールとスタジオライトを接続ケーブルで接続するときの接続方法は、DMX/RDMコンソールとの接続方法と同じです。

②RDM機能付きコンソールでスタジオライトを制御します。（詳しい操作方法は、RDMコンソールのユーザーマニュアルを参照してください。）注：スタジオライトのUIDフォーマットは以下の通りです：



4.2.4G遠隔操作

・2.4Gリモートコントローラーのアドレスをスタジオライトと一致させることで、2.4GリモートコントローラーやWS-TB-1トランスミッターボックス経由のNANLINKアプリでスタジオライトを遠隔操作することができます。

注：①2.4Gリモートコントローラー、WS-TB-1トランスミッターボックスは別売りです。

②2.4GワイヤレスプロトコルV1.0およびV2.0に対応しています。WS-RC-C1またはWS-RC-C2リモートコントローラーを使用する場合は、スタジオライトをV2.0に設定してください。その他リモートコントローラーを使用する場合は、スタジオライトをV1.0に設定してください。



MODEボタンを押して、メニューに入ります。



「右ノブ」をWIRELESS PROTOCOLまで回します。

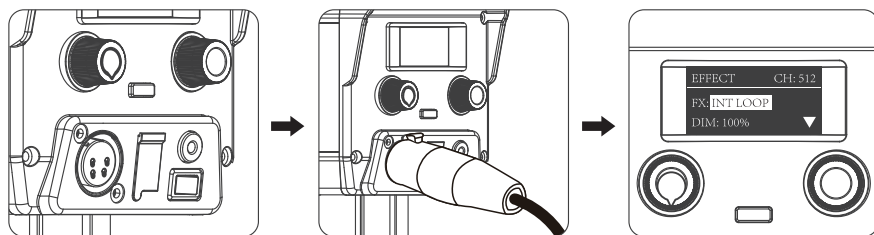


「左ノブ」を回して、V1.0またはV2.0を選択します。

■使用方法

1. スタジオライトと電源アダプタを接続します。

- ①まず、電源スイッチがオフになっていることを確認します。ライトをオンにすると、液晶画面にスタジオライトの関連情報がすべて表示されます。

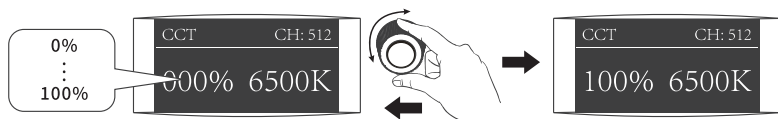


2. CCTモードの設定

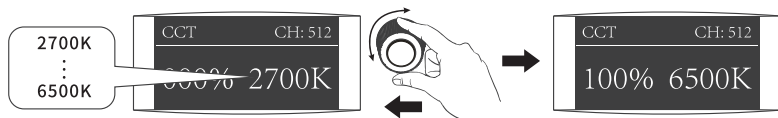
MODEボタンを押してCCTモードに切り替え、「左ノブ」を回してDIMを調整し（DIM範囲：000%~100%）、「右ノブ」を回して色温度を調整します（CCT範囲：2700K~6500K）



MODEボタンを押して、CCTモードに切り替えます。



「左ノブ」を回して、DIMを調整します。



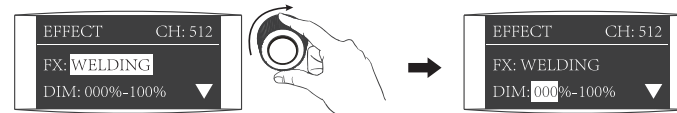
「右ノブ」を回して、色温度を調整します。



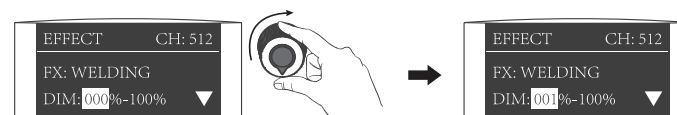
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、DECAYから選択します。

④WELDING

WELDING設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD（範囲：001~100）とPAUSE（オン/オフ）から選択し、「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、PAUSEの値を調整します。



「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、PAUSEから選択します。



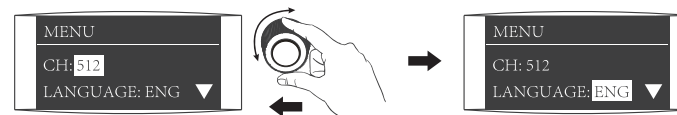
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、PAUSEの値を調整します。

- ・ファームウェアの更新により、エフェクトの追加または仕様の変更が行われる可能性があります。最新のファームウェアをご確認ください。参考までに、最新ファームウェアの機能の説明をご覧ください。

4.MENU設定



MODEボタンを押すと、メニューが表示MENU。



「右ノブ」を押して、CHANNEL、LANGUAGE、FAN、OUTPUT MODE、BLUETOOTH、WIRELESS PROTOCOL、FIRMWARE UPDATE、VERSIONから選択します。

- ①「右ノブ」を押して、CHANNEL、LANGUAGE、FAN、OUTPUT MODE、BLUETOOTH、WIRELESS PROTOCOL、FIRMWARE UPDATE、VERSIONから選択します。

④LANGUAGE



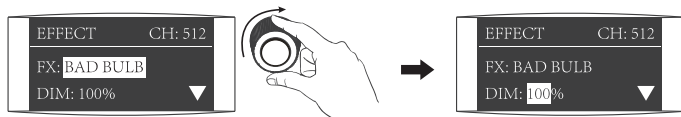
MODEボタンを押すと、メニューが表示MENU。



「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。

⑨BAD BULB

BAD BULB設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択し（範囲：001~100）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。



「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択します。



「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。

⑩FIREWORK

RIREWORK設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD（範囲：001~100）とDECAY（範囲：001~100）
から選択し、「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、DECAYから選択します。



「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、DECAYから選択します。



「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、DECAYから選択します。

⑪EXPLOSION

EXPLOSION設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択し（範囲：001~100）とDECAY
（範囲：001~100）、「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、DECAYから選択します。



「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPD、DECAYから選択します。

注：1.EFFECTモードでは、DIM範囲はCCTモードと同じです。

2.EFFECTモードでは、色温度がCCTモードの色温度と同期しておらず、CCTの調整範囲はCCTモードの調整範囲と同じです。

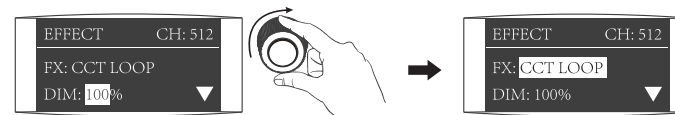
3.スタジオライトの機能を解除した場合、どのモードでも「左ノブ」を押すと消灯となります。このとき、画面上の輝度は000%となります。もう一度押すと元の状態に戻り、続けて押すとオン/オフが切り替わります。

3.EFFECTモードの設定

MODEボタンを押して、EFFECTモードに切り替えます。Forza 150BはCCT LOOP、INT LOOP、FLASH、PULSE、STORM、TV、PAPARAZZI、CANDLE/FIRE、BAD BULB、FIREWORK、EXPLOSION、WELDINGなどのエフェクトを内蔵しています。



MODEボタンを押して、EFFECTモードに切り替えます。



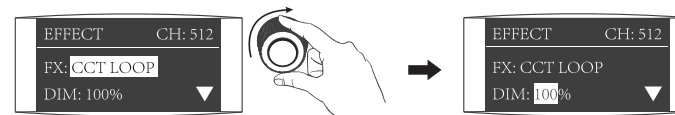
「右ノブ」をFXまで回します。



「左ノブ」を回して、任意の効果を選択します。

①CCT LOOP

CCT LOOP設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択し（範囲：2秒~30秒）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。



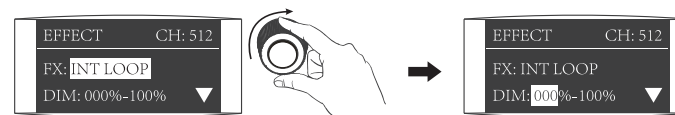
「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択します。



「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。

②INT LOOP

INT LOOP設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択し（範囲：2秒~30秒）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。



「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択します。



「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。

③FLASH

FLASH設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、INTERVALSから選択し（範囲：0.1秒～10秒）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、INTERVALSの値を調整します。



「右ノブ」を回して、DIM、CCT、INTERVALSから選択します。



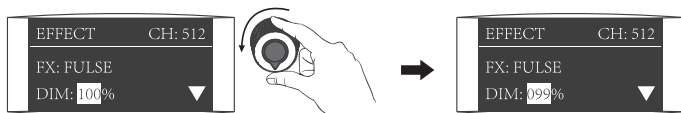
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、INTERVALSの値を調整します。

④PULSE

PULSE設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、PULSES/MINから選択し（範囲：001～240）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、PULSES/MINの値を調整します。



「右ノブ」を回して、DIM、CCT、PULSES/MINから選択します。



「左ノブ」を回して、DIM、CCT、PULSES/MINの値を調整します。

⑤STORM

STORM設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、INTVLから選択し（範囲：1秒...60秒）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、INTVLの値を調整します。



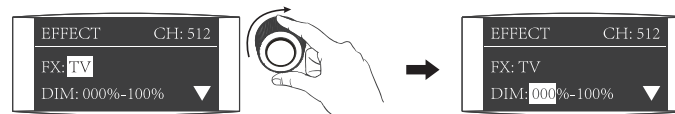
「右ノブ」を回して、DIM、CCT、INTVLから選択します。



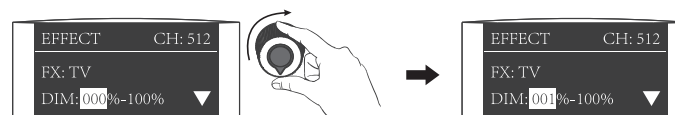
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、INTVLの値を調整します。

⑥TV

TV設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択し（範囲：001～100）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。



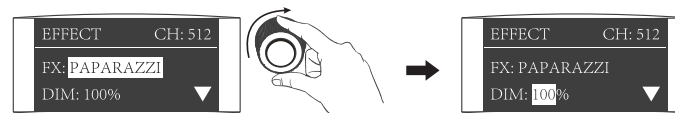
「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択します。



「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。

⑦PAPARAZZI

PAPARAZZI設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択し（範囲：001～100）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。



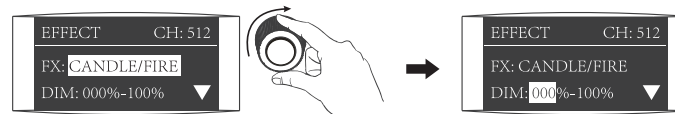
「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択します。



「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。

⑧CANDLE/FIRE

CANDLE/FIRE設定：「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択し（範囲：001～100）、
「左ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDの値を調整します。



「右ノブ」を回して、DIM、CCT、SPDから選択します。